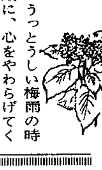
家庭園芸
庭植えのアジサイ



うっとうしい梅雨の時期に、心をやわらげてくれるのが庭に咲いているアジサイです。

毎年よい花を咲かせるにはせん定が決め手ですが、それは花後、花がら摘みと合わせて、伸びすぎた枝や姿を整えながら行います。

まず花の咲いた枝は、花の下二〜三節を切り詰めるか、または途中枝分かれしているところまで切り戻すかします。前者の方法が伸びすぎをある程度おさえられ、しかも来年花を咲かせやすいせん定法といえます。

花が咲かなかった枝は、三分の一から四分の一程度切るだけで、あまり深く切ってはいけません。強く切ると再び強い枝が発生するだけで花が咲きません。

せん定は遅くとも七月中、下旬までに終わらせましょう。来年の花芽ができる時期（花芽分化期）が十月下旬〜十一月下旬の間ですので、それまでせん定後の枝葉が充実していなければなりません。秋の落葉期や正月前の庭の掃除の際、株を小さくするために枝の先端を切ってはいけません。それは来年の花を切ることになります。

（園芸センター）

10/10 新潟マラソン大会参加者募集
申し込みは7/1〜8/31

今年で六回目を迎える新潟マラソン大会が十月十日「体育の日」に開催されます。

スポーツの秋を飾るこの大会は市民行事としてもすっかり定着。市内はもとより全国からランニング愛好者が集まり、日ごろの練習成果を試す格好の舞台となっています。

昨年の招待選手新宅雅也さん（S・B食品）は、新潟マラソンでの絶好調を維持し、福岡国際マラソンでの好記録が評価され、今年のソウルオリンピック出場が決定しています。

沿道から温かい声援を受けながら日本海を横に見て走る快さは格別です。友人同士、ご夫婦、グループなどでお気軽に参加下さい。

2,100人のランナーが参加した昨年の新潟マラソン

コース　新潟大学〜越後七浦シーサイドライン（公認マラソンコース）

種目【男子】①フルマラソン②ハーフマラソン③10kmの三種目を、Ⓐ18歳〜39歳Ⓑ40歳代Ⓒ50歳以上一の年代別に行います。ただし、フルマラソンの出場年齢は59歳までです。

【女子】①ハーフマラソン②10km③5kmの三種目を、Ⓐ18歳〜39歳Ⓑ40歳以上一の年代別に行います。

参加費　千五百円。次の口座へ振り込んで下さい。「〒951 白山浦郵便局内、新潟マラソン大会事務局（口座番号）新潟1115611」

表彰　各種目十位までに賞品と賞状、完走者には完走証を贈ります。なお、参加者全員に参加賞を贈るほか、後日記録集を郵送します。

当日の受け付け　午前八時半〜十時半に新潟大学体育館で。スタートは正午。

申し込み　七月一日から八月三十一日までに、所定の用紙（市本庁舎・分庁舎の各庁内案内、地区事務所、体育施設管理センター、体育課、トレーニングセンター、鳥屋野総合体育館にあります）に必要事項を記入し、返信用はがき（必ず住所、氏名を明記）と一緒に大会事務局（〒951 一番堀通町三ー一二、市分庁舎四階、体育課）へ

問い合わせ　体育課へ

市長ノート
アジア卓球選手権を終えて

つい最近終わったばかりと思っていたのに、もう三週間もたってしまった〝アジア卓球選手選大会〟。

一つのアクシデントを除けば大会は大成功であったと、おおかたの人々から評価され「ご苦労さまでしたね」と慰められる。本市にとって、初めての大きな国際大会であっただけに、すべてが模索であった。

それでも一生懸命やれば必ず良い結果が得られると、日一日と迫る大会に向けてみんなが自分に言い聞かせながらやってきた。時には、大声が出るし、目も血走る。「冷静になれ!!」と人に言われて、ハッと気がつくが、長続きしない。片方の耳から入って別の耳から抜けるさまは「アホ」かいなと言われても仕方がない。さながら、新潟地震の時の心理状態を思わせる。いかに頑健な人でも、不眠不休では二昼夜と持たないはずだ。

〝災害なら任せてくれ〟と自他共に許すほどの新潟市民も、二十四年もたつと、部分的に記憶しているだけで一糸乱れぬ行動はとっくに忘れているだろう。いや、当然の事と思う。それが、またやってきた。それも災害ではなく、国際スポーツとしてである。

二百人余りのボランティア通訳、大会事務局、そして、その間にあって、推進と調整役を受け持つ四十六人の団付き職員、卓球関係者、また、全体を温かく支援してくれた市民の皆さん、盛り上がりの足りなさを指摘され歯ぎしりをする人々、さらに引っ込み思案だといわれる新潟市民の根性が爆発した期間中の応援、――はどうであっただろう。大成功と胸を張るのは誇張だろうか。

みんなで受け止めた、得難い財産、そして新潟市が蓄えることのできた大きな力で、「国際都市にいがた」を築く礎は盤石そのものと言いたい。改めて、大会成功のため、あらゆる面にご援助を賜った、たくさんの方々に心から感謝と敬意を表したい。

（六月十五日）

新潟市長　若杉元喜

市営プール 7・8月の利用案内

西海岸プール 鳥屋野プール

西海岸プール　屋内（一般用二十五㍍、幼児用）屋外（一般用五十㍍）

鳥屋野プール　屋内（一般用二十五㍍、幼児用）

利用時間　平日…正午〜午後七時（鳥屋野プールは午後八時まで）、日曜日…午前十時〜午後五時　※七月二十日から八月二十日の間は、午前十時から利用できます。

利用料金　高校生以上三百円、中学生以下百円、コインロッカー代二十円

休館日　西海岸プール…毎週月曜日、鳥屋野プール…毎週木曜日

利用上の注意　水泳帽子を必ず着帽。小学校四年生以下（西海岸屋外プールは小学生以下）は、水着をつけた大人の付き添いが必要です。

問い合わせ　西海岸プール（☎267−6858）、鳥屋野プール（☎241−4600）へ

なかよしプール

場所　市体育館隣り

利用期間　七月一日〜八月三十一日（八月八・九・十三・十四日と、雨天の時は休み）

利用時間　午前九時〜午後四時半

利用できる人　八歳未満の乳幼児（大人の付き添いが必要）

入場料　無料

問い合わせ　市体育館（☎222−6006）へ

東（あずま）公園児童プール

場所　長嶺小学校隣（明石二）

利用期間　七月十日〜八月三十一日（八月八・九・十三・十四日と、雨天の時はお休み）

利用時間　第一回…午前九時〜十時半、第二回…午前十時四十五分〜午後零時十五分、第三回…午後一時〜二時半、第四回…午後二時四十五分〜四時十五分

利用できる人　六歳から十二歳までの小学生、および付添人がいる六歳未満の幼児

入場料　無料

問い合わせ　公園管理事務所（☎223−2081）へ

新潟コンベンション・ビューロー設立記念シンポジウム「国際コンベンション・シティ新潟の展望」

新潟コンベンション・ビューローの設立、国際コンベンション・シティーの指定を記念して、新潟コンベンション・ビューローや市などでは、7月6日に「国際コンベンション・シティー新潟の展望」と題してシンポジウムを開催します。どうぞ、参加下さい。

日時　7月6日午後1時15分〜4時45分

会場　新潟グランドホテル（下大川前通3の町）

内容　講演―住田俊一・国際観光振興会長、パネルディスカッションほか

問い合わせ　新潟コンベンション・ビューロー（☎228−1000内線329・399番）へ

〈清掃手数料〉6月発行の納付書から改定料金になりました

清掃手数料が四月から改定され、六月発行の納付書から次のような料金になっています。納期限は六月三十日です。忘れずに納めましょう。

改定内容

手数料区分			現行		改定
し尿	定額制	人頭割	1人につき月額	190円	**240円**
		回数料	1回につき	265円	**335円**
	従量制		18リットルにつき	80円	**100円**
動物の死体			1個につき	1,000円	**1,500円**

夏休みジュニアホステリング

期間　7月26〜28日（2泊3日）

行き先　戸隠高原横倉ユースホステル、村営戸隠キャンプ場

対象　西地区の小学校4〜6年生、先着50人　**参加費**　15,000円

申し込み　電話で大川（午後6時半〜8時、土曜・日曜を除く、☎263−4093）へ

その他　新大ユースホステル部員50人が引率します。

電気工事士技能試験受験講習会

日時　7月16日・17日午前9時〜午後4時

会場　県高等職業訓練校（鐙西1）

定員　70人（電気工事関係業務従事者）

受講料　6,500円（初日に持参）

申し込み　7月7日までに電話で新潟地域職業訓練センター（☎271−2535）へ

AFS短期留学生歓迎会

日時　7月3日午後1時半〜3時半

会場　国際友好会館　**会費**　300円

問い合わせ　小池（☎231−4185）へ

※AFSでは64年3月から1年間、世界各国の高校生を引き受けてくれるホストファミリーを募集しています。詳しくは小池まで。

住宅パース（完成予想図）作成講習会

日時　7月8日から9月30日までの毎週金曜日午前10時〜午後3時

会場　新潟地域職業訓練センター（藤見町）

定員　10人　**受講料**　6,000円

申し込み　電話で新発田総合高等職業訓練校開発援助課（☎0254−23−1590）へ

チャレンジ・ザ・はたち 実行委員募集

「チャレンジ・ザ・はたち」をメインテーマに成人の日のつどい（1／15）および成人の日のつどい記念事業（今秋）を実施しますが、そのイベントプロデュースに力を貸してくださる若い人を募集しています。あなたも想い出づくりをしてみませんか。

対象　新成人と25歳以下20人

申し込み　7月4日までに電話で市社会教育課（☎内線621番）へ

教育講演会「いま求められる教育」

日時　7月3日午後1時半〜3時45分

会場　県土地改良会館（川岸町1）

講師　網沢昌永（尼崎市立大成中学教頭）

入場料　500円

問い合わせ　電話で斉藤（☎241−9411）へ

わんコインチャリティ・新大落語研究会「落語口演会」

日時　7月2日午後5時半開場

会場　音楽文化会館

募金　会場入口で募金を行います。寄付は市こども相談センターに贈られます。ご協力ください。

快適な住まいづくり教室

日時　7月8・12・19・26日午後1時半〜3時半（4回で1コース）

会場　東北電力ビル

定員　先着20人

講師　五十嵐由利子（新大教育学部助教授）ほか

申し込み　電力ライフクリエイト（☎225−5700）へ